

～ 進学編 入試の種類について ～

大学や専門学校への進学を考えている生徒にとって、“入試（入学試験）”は避けては通れない道です。入試にも主に3つの受験方法があります。それぞれの特徴を理解し、自らがどの受験方法で希望の進学先を決めていくか、しっかり準備していきましょう。

(1) 一般選抜入試	(2) 学校推薦型入試	(3) 総合型選抜入試
<p>一般選抜は、各学校が実施する学力試験で合否が決まる。試験日が重ならなければ何校でも受験可能。</p> <p>受験に向けて、しっかり勉強する必要がある。受験に必要な科目は、文系では英語、国語、地理・公民や数学から1科目選択、理系では英語、数学、理科が課されることが多い。</p>	<p><u>「公募制（公募推薦）」と「指定校制（指定校推薦）」の2つのタイプ</u>があり、違いは「高校の指定があるかどうか」。公募制では全国の高校に在籍する生徒が対象になり、<u>指定校制では学校が指定した高校の生徒だけが出願可能</u>。</p> <p><u>出願条件には、学業の成績基準（評定平均値）が定められている</u>。専願を条件にしている学校が多く、<u>合格したら必ず入学しなければならない</u>。 ⇒詳しくは「進路の手引き」を確認しよう。</p>	<p>ほとんどの学校が実施しており、<u>学校が求める人物像（アドミッション・ポリシー）に合う人物を採用する</u>ための入試。受験条件に特定の技術や資格が求められる場合もある。</p> <p>総合型選抜は自らの強い希望をアピールすることが求められる。選考では「強い意欲があるか」「学校のことをよく理解しているか」「明確な目標があるか」などが重視され、学校にふさわしいかが審査される。</p>
<p>○主な試験の内容 （文系）国語・英語・社会 （理系）数学・英語・理科</p>	<p>○主な試験の内容 書類審査、小論文、面接 ⇒学校の成績がとても大切</p>	<p>○主な試験の内容 小論文、面接、実技（スポーツ、芸術など）、プレゼン</p>

～学校の授業を制するものが、受験を制す～

どの受験の方法を選ぶにしても、学校の授業をしっかり受けて、良い成績を収めることが、受験にとって優位にはたります。

そこで、「進学希望だけど、まだ学校は決まっていない…」と悩んでいる生徒も、まずはしっかり授業を受けることからスタートしましょう。入試は試験日の1日で決まるわけではないのです。皆さんが北高で何気なく過ごす1日1日の積み重ねが、実は将来に受験する入試の結果を握っているのです。



～ 就職編 高校就職について ～

高校での就職活動では、学校に届く（公開される）“求人票”を通して、企業に見学の依頼をし、応募後に面接に行くことが基本の流れになります。「自分は小さい頃から●●という有名な会社に入りたい！」と思っけていても、高校就職の場合は残念ながら、●●という企業からの“求人票”が高校に公開されなければ、応募することができないのです。そういう意味では、自由に就職する企業を選べるわけではありません。一方、高校就職の強みとしては、高校が皆さん1人1人の就職先が決まるまで徹底したサポートをできること、地元の企業を中心として埼玉県内に生活の拠点を置くことなどを挙げることであります。

《3年生の就職スケジュール》

- 3月 校内就職ガイダンス
- 5月 就職用写真撮影、企業見学会
- 6月 三者面談
- 7月 **求人票公開、企業説明会の申し込み**
- 8月 履歴書や面接の準備、校内選考
- 9月 **企業へ応募、就職試験の開始**



※高校就職では、まず1社に応募します。
その後、採用（内定）されれば就職決定。
不採用となれば、次の企業を探します。

～ “求人票” をしっかり確認しましょう ～

各企業が高校に公開する“求人票”。この1枚に以下のような情報がまとめられています。

- ①雇用・就業形態…正社員 or 非正規、派遣
- ②仕事の内容
- ③就業場所
- ④加入保険・福利厚生 ☆とても大事☆
⇒ 充実している企業が良い。
- ⑤賃金・手当
- ⑥就業時間・時間外勤務・休日等
- ⑦応募・選考…採用試験の内容

A sample of a Japanese job application form (求人票) with various fields for company information, job details, and contact information. The form includes sections for company name, address, job title, salary, and application procedures.